

# 社協だより

第32号

# 2021 5

高田保育園の年長さんが歳末たすけあい募金を届けてくれました!



市川三郷町社会福祉協議会は「地域の力で支えあい みんなが幸せ私たちの市川三郷町」を基本理念に地域福祉活動の推進と介護保険事業を展開していきます。



社会福祉法人 市川三郷町社会福祉協議会

ホームページ

<http://www.im-shakyo.sakura.ne.jp>



スマートフォンで読み込むとHPへアクセスできます

## 社協会費にご協力を

◎ 会費 (年額) 一世帯 1,000 円 6月末まで

6月1日より、社協会費の納入が始まります。皆様からお寄せいただいた会費は、貴重な社協の自主財源として、地域福祉活動の費用に活用させていただきます。

ご理解をいただき、今年度も各組長さんを通して社協会費へのご協力をお願いいたします。

使い道は…

- ★生活困窮世帯への食糧支援
  - ★町内で大規模災害が起きた際の災害ボランティアセンターの設置と運営
  - ★ボランティアの養成やボランティア団体への支援
  - ★こまりと手つだい隊
- など、他にもたくさんの地域福祉活動に使われています!

## 登録ヘルパー募集中

- 募集人員 訪問介護 (登録ヘルパー) 数名
- 勤務地 市川三郷町
- 業務内容 訪問介護
- 給与等 社会福祉協議会臨時職員給与等に関する規定による
- 応募条件 介護職員初任者研修 (ヘルパー2級) 受講修了者以上で普通車運転免許及び自家用車を所有している者



### 寄附者名簿

善意をありがとうございます

六郷地区 日蓮宗山梨県第二部 第四組檀信徒協議会 様



### 情報提供をお願いします!

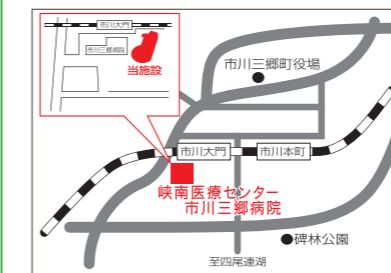
社協では、町民の皆さまの何気ない集いの場を紹介していきたいと思えます。町や社協に登録している個人・団体以外で、住民同士の活動や集いの場所がありましたら、社協までご連絡下さい。



### 本所

〒409-3601  
山梨県西八代郡市川三郷町市川大門416  
TEL 055-272-4179 FAX 055-230-3137  
介護老人保健施設「ケアセンターいちかわ」内

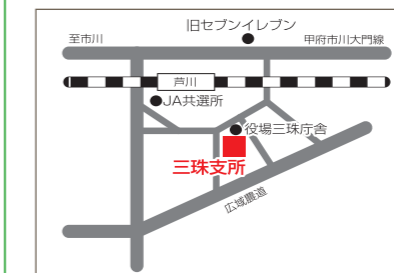
月曜日～金曜日 8時30分～17時15分



### 三珠支所

〒409-3612  
山梨県西八代郡市川三郷町上野2714-2  
TEL/FAX 055-272-2881  
三珠総合福祉センター内

火曜日・金曜日 9時00分～16時00分



### 六郷支所

〒409-3244  
山梨県西八代郡市川三郷町岩間485  
TEL 0556-32-3847 FAX 0556-32-3871  
六郷町民会館内

火曜日・木曜日 9時00分～16時00分



この広報紙の作成費用は赤い羽根共同募金配分金により発行されています。

# 令和3年度の事業と予算

～地域の力で支えあい みんなが幸せ 私たちの市川三郷町～ を活動理念とし、安心して暮らせる地域づくりを目指して

## ◆ 予算 15,495万円

財源 会費・共同募金配分金・補助金・負担金・受託金・介護報酬・利用者負担金等

★印は共同募金で集められた募金で事業を実施しています。

社会福祉協議会では、地域福祉活動計画の基本目標である「誰もが共に暮らせるまちづくり」「お互いに支え合うまちづくり」「住民参加の福祉のまちづくり」を目指して地域の皆さんとともに福祉活動に努めます。

### 1. 思いやり・ふれあい・助け合い (地域でのふれあいの場づくりへの支援と拡大)

- ふれあい・いきいきサロン事業  
(住民主体のサロン活動への助成および立ち上げ支援)
- ★○いきやり会事業  
(六郷地区でお年寄りのふれあいづくり)
- ★○災害ボランティアセンター運営協力員養成事業
- ★○災害ボランティアセンター設置運営訓練



災害ボランティアセンター運営協力員養成事業

### 2. ボランティア活動の推進 (ボランティアの養成と育成、活動支援の推進)

- 手話奉仕員及び中級手話奉仕員養成事業
- ★○小中学生夏休みボランティア体験事業
- ★○ボランティア活動実施校事業の推進
- ボランティア連絡協議会の事業の実施  
(町内のボランティア団体等の情報交換、情報発信)
- 福祉体験事業の推進  
(高齢者疑似体験、車いす体験などの実施)
- こまりごと手つだい隊



こまりごと手つだい隊

### 3. 広報・イベント

(社協活動の情報発信とPR)

- ★○社協だよりの発行(年4回、全戸配布)
- 社協ホームページの運用
- 広報「いちかわみさと」への掲載
- ★○社会福祉大会の開催  
(社協寄付者への感謝状贈呈、講演会など開催)

### 4. 貸付・援護・相談

(総合相談窓口)

- 生活福祉資金の貸付事務
- 福祉金庫貸付事業
- 行旅人の援護
- 日常生活自立支援事業  
(高齢者、障がい者等の権利擁護)
- 生活困窮者自立支援事業への協力
- 食のセーフティネット



### 5. 在宅福祉支援(住み慣れた在宅での生活支援)

- 生活支援体制整備事業(生活支援・介護予防サービス等の体制の構築)
- 生きがい活動支援通所事業(ミニデイサービス)  
(週1回、介護予防を目的とした自立高齢者が通うデイサービス)
- 配食サービス  
(一人暮らし高齢者など調理困難な方へのお弁当の配達サービス)
- 外出支援サービス  
(自宅から峡南医療センターを含む町内の医療機関への送迎)
- 家族介護用品の支給事業  
(介護保険対象外の介護用品購入費の助成)
- シルバーハウジング事業  
(高齢者世話付き住宅入居者の安否確認、生活指導、相談業務)
- 車いす車輻貸出事業(車いす利用者が通院、買い物するための車輻貸出)
- 福祉用具貸出事業(介護用ベッド、車いすの貸出)



配食サービス



車いす車輻貸出事業

### 6. 赤い羽根共同募金運動(じぶんの町を良くするしくみ)

- 家庭や職場、街頭、大口募金への協力依頼



### 7. シニアクラブの活動(市川三郷町老人クラブ連合会)

- 健康増進、社会参加、仲間づくり(各種スポーツ大会、日帰り旅行 他)

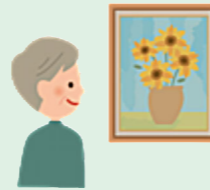
## 介護保険事業

利用者の方から「よかった、楽しかった」、家族の方から「安心する、助かった」という声をいただけるよう、心をこめた介護サービスを提供します。

- 居宅介護支援事業(ケアマネジャー)
- 訪問介護事業(ホームヘルパー事業)
- 通所介護事業(デイサービス事業) 営業日:月曜日～土曜日(祝日も含む)AM8:30～PM5:15

# 「第48回峡南地区高齢者作品展」開催

今年の6月に開催予定の山梨県シルバー作品展の選考を兼ねた、峡南地区高齢者作品展が3月に開催されました。例年であれば展示会場は出品者や見学者で賑わっていますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため展示は行わず、代表作品の選考のみが行われました。コロナ禍で思うように活動ができない中、市川三郷町からも28名の素晴らしい作品が出品され、8点の作品が山梨県シルバー作品展の代表として選ばれました。



## 山梨県シルバー作品展出展※敬称略

### 写真の部



村松 貞夫「霧に染まる街並み」



村松 光比古「富士炎上」



水上 竹則「櫻(はな)に誘われて」



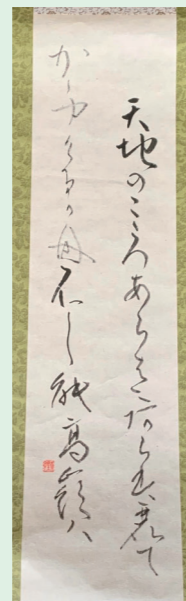
丹澤 正治「自宅」

### 書の部

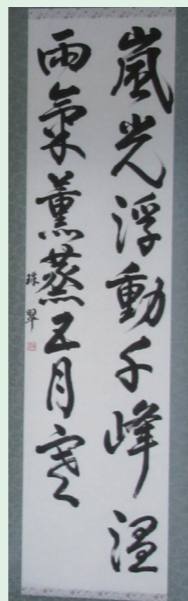
### 洋画の部



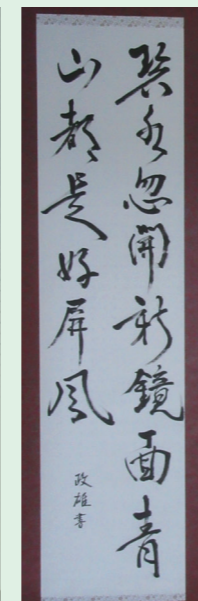
小池 正則「収穫の頃」



大倉 まり子  
「若山牧水のうた」



丹澤 みどり  
「書(漢詩)」



赤池 政雄  
「書(漢詩)」

# 感染症対策をしながら サロンを開催しています!

新型コロナウイルス感染症の影響で、26カ所あったサロンが令和2年3月には全てお休みになりました。

社会福祉協議会では町福祉支援課と連携し、感染症対策チェックリストの作成や代表者の方々を対象に保健師より感染症について研修を行い、再開に向け取り組んでまいりました。

それらの取り組みが実を結び、令和3年4月現在では11カ所のサロンが再開されています。一年ぶりに顔を合わせた人もいて、久々の再会に喜びの声が聞かれました。

また、感染対策を徹底しながら、少しずつですがイベントも開催されています。例年とは違い、密にならないようグラウンドでのお花見会開催や、音楽ユニット「夢浪漫」による音楽会も声を出さず拍手で応えるなど、コロナ禍に対応した開催方法で楽しんでいます。

今後も感染状況を考慮の上、感染対策を徹底しながら楽しいひとときを過ごしていただけますよう、進めていきたいと考えております。



桜も笑顔も満開のお花見会



コロナ禍を乗り越える夢浪漫の楽しい音楽会

# 未来のソーシャルワーカー

令和3年3月1日から3月10日までの8日間、社会福祉士を目指す学生の現場実習を受け入れました。町や社協の事業や活動に参加する中で、特に地域福祉について深く学んでいただきました。実習生からコメントを頂いたので掲載します。

社協の事業や地域福祉について学びました。コロナの中で地域住民の方々と関わることが難しいと思いましたが、ボランティア活動の参加と各事業についてわかりやすく、学ぶことが多く今後の勉強に活かしていける実習でした。

身延山大学3年福嶋



実習で関わって頂いた皆さまありがとうございました!

# ぼくらのまちを盛り上げたい!

## ～ぼくまちプロジェクト～

コロナ禍で活動が制限される中、「コロナ禍でもできることがあるはず」「世代を超え自分たちの町を盛り上げたい」と町内の大学生を中心に立ち上げられたプロジェクトがあります。それが『ぼくまちプロジェクト』です。今回はプロジェクトを立ち上げた吉原あさひさんにインタビューを行いました。



### 1. どんな団体?

自分たちの町の魅力を知り、市川三郷町を発信して盛り上げたいと立ち上げたプロジェクトです。

「ぼくまち」は現在、中学3年生から社会人までの11名のメンバーがいます。身内だけのグループではなく、インスタで拡散したら活動に関心を持って反応してくれた人たちが多くいます。なので、本当に色々なことに興味がある、個性的なメンバーになっています。

### 2. 活動内容は?

今は社協の雪かきボランティアに加入したり、紹介していただいた“のびのび(子ども支援)”という団体の活動に参加して、子どもたちと一緒に遊んだりしました。

メンバーの中には「町の地場産業をPRしたい」という人が多いのですが、自分たちも知らないことが多いので、まずは勉強のため工場見学へ行っています。

マルゴーさんと金長製紙さんに行かせてもらっていて、「実際に何か一緒にやらないか?」と声をかけていただきました。両社さんとも町のPRに力を入れているので、気持ちに伝えたいです。

あとは、ぼく自身、散歩が好きなので、町民の皆さんと一緒に町を歩きながらゴミ拾いや町内飲食店の食レポをし、それをYouTubeやラジオで配信していきたいです。



金長特殊製紙(株)様

(株)マルゴー様

### 3. 今後の目標は?

最初は市川三郷だけでやっていましたが、だんだん甲府市や笛吹市などに住んでいる人も反応してくれるようになりました。なので、今後は活動したい人の町に「ぼくまち」の支部を作る予定です。山梨のメンバーをもっと増やしたいです。世代間交流にも興味があるので、YouTubeやFacebookを使って色々な世代の人に知ってもらい、子どもからおじいちゃん・おばあちゃんまで、一緒に活動できたらいいなと思います。

### 4. 今後、社協とはどんな風に関わっていききたい?

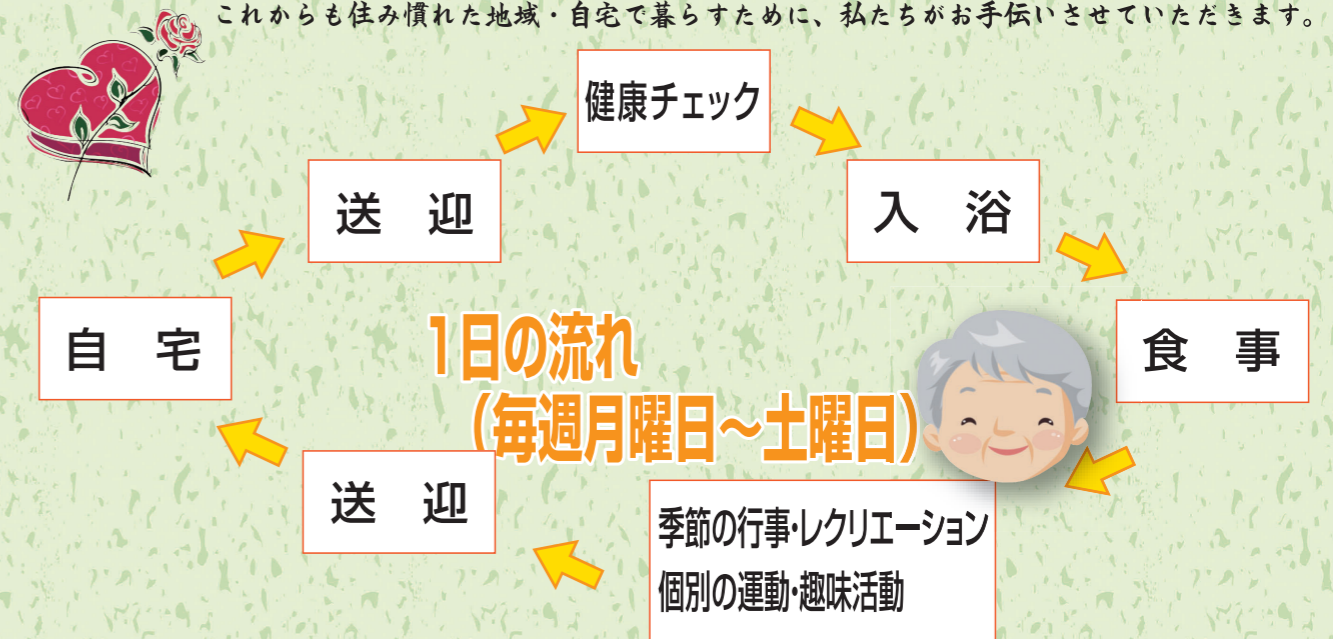
内側から盛り上げたいと思っていた時に社協だよりなどを見て、「ぼくまち」と目標が似ているなと思いました。今回のように社協さんから活動先を紹介してもらったり、「ぼくまち」が町内ツアーなどをする時には社協さんにも参加していただいたり、逆に社協さんの事業に「ぼくまち」が参加させていただいたりしていきたいです。

### 5. 最後に、町民の皆さまにひと言!

まだまだ知らない自分たちの町の魅力が一つ一つの活動で見えてきているので、一緒に活動できるものがあれば老若男女問わず一緒にやりましょう。今後、町で活動しているところを見かけたらぜひ声をかけてください! よろしくお祈りします!

# 市川三郷町デイサービスセンターからのご案内

これからも住み慣れた地域・自宅で暮らすために、私たちがお手伝いさせていただきます。

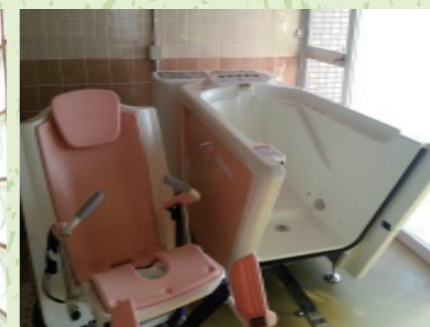


(デイサービスは介護認定を受けられた方の通所施設です)

皆さまが元気で過ごせるよう様、私たちスタッフ一同が笑顔でお待ちしています。見学を希望される方は、お気軽にご相談ください。



大浴場でゆったり入浴できます



歩行が不安な方でもゆっくりと入浴できる特殊浴槽



春のお花見の様子この春は綺麗な桜を楽しみました



ダイニング こちらでレク・お食事をされます



感染症対策として、ダイニングのテーブルにアクリル板を設置しております



今年の干支の牛をかたどった起き上がりこぼしご利用者様が作られました

ご利用をお待ちしております  
市川三郷町デイサービスセンター職員一同

お問い合わせ  
TEL 055-272-5169